

サンガーデン便り

平成31年4月号



サンガーデン4月の見どころ

西洋シャクナゲ、オオムラサキツツジ等の花木、プリムラ等の春の鉢花が咲いています。中旬には、甘夏・温州ミカン・バンパイユなどが開花し柑橘系の花特有の甘くさわやかな香りが館内にたどよみます。孟宗竹の大きなタケノコも頭を出します。



園芸講習会の開催案内

4月6日(土) 「春から寄せ植えにチャレンジ」

4月14日(日) 「露地で野菜を育てる」

4月27日(土) 「ベランダで野菜を育てる」

4月28日(日) 「菊づくり講習会(第1回)」

◎いずれも、時間は13:30~15:30、場所はサンガーデン展示実習室です。

4月の園芸作業

草花や野菜の苗は、十分に光を当て、水を控えめに丈夫に育てましょう。苗が混んで来たら本葉2~4枚頃に鉢上げしましょう。

☆ **鉢花・花壇の草花** マリーゴールドなどの発芽後の花壇苗は本葉2~4枚頃に直径9cmのポリポットに鉢上げし、光に当て15~20℃の生育適温で丈夫に育てましょう。鉢やプランターでアマリリス、カンナ、カラー、球根ベコニアなどを楽しむ場合は、今が植え付け時です。日当たりの良い窓辺で育てましょう。

☆ **家庭菜園** ナスやトマトなどの苗を室内で育苗している場合は、播種床が混んで来たら直径12cmポリポットに移植し、十分光にあて、水分は控えめに、徒長しないよう丈夫に育てます。育苗後半に下葉が黄化してきたら少量の追肥を行います。やり過ぎると徒長し軟弱な苗になるので、葉色を見ながら少量づつ行います。昼間20~25℃、夜間15℃程度を目安に育苗します。畑の土壌凍結がなくなったら、スコップで菜園を30cm程度の深さに耕しておきます。去年の使い残しの野菜種子も発芽能力があれば使用できます。皿

苫小牧市サンガーデン

〒053-0011

苫小牧市末広町3丁目1番15号

☎ 0144-33-4411

に湿らせたキッチンペーパーを敷き、発芽試験をしてみましよう。

☆ **観葉植物** 日長と日照の強さに反応し、新芽や新葉が出てきます。かん水間隔を短くし、週1回程度1000~1500倍の液肥を与えてみましょう。ぬれた雑巾やキッチンペーパーで、葉の表のホコリ、葉の裏に多いカイガラムシやオンシツコナジラミの幼虫・卵をふき取ってあげましょう。

☆ **洋ラン** シンビジウムは暖かい窓辺に置き、新芽の生長を促し、植え替えが必要な株は早めに植え替えます。カトレアは新根が伸び始めたころ、デンドロビウムなどは新芽が発生したところ植え替えできます。かん水は、室温上昇と生長に合わせ、生育の緩慢な冬期間より多めになります。肥料も新芽や新葉の生長に見合うよう速効性の液肥を週1回程度与えます。

☆ **花木、果樹** バラやボタンの冬囲いは、まず一部を開いて通風し、土壌凍結がなくなり暖かくなってから、曇天の日を選んで外すようにします。リンゴ、桜桃、プルーンなどの果樹の剪定は新芽が動く前に早めにすませましょう。ブドウは春の剪定をしません。



苫小牧の気象

4月の太平洋岸は、月の前半は寒気の影響を受けかなり寒く、月平均気温も低いと予報されています。しかし、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多く、降水量と日照時間は平年並みとなっています。サクラの開花にどう影響するのでしょうか。

